

平成21年6月第17回互理町議会臨時会会議録（第1号）

○ 平成21年6月30日第17回互理町議会臨時会は、互理町議会議事堂に招集された。

○ 応招議員（20名）

- | | | | |
|-----|-------|-----|--------|
| 1 番 | 小野 一雄 | 2 番 | 熊澤 勇 |
| 3 番 | 鞠子 幸則 | 4 番 | 相澤 久美子 |
| 5 番 | 渡邊 健一 | 6 番 | 高野 孝一 |
| 7 番 | 宍戸 秀正 | 8 番 | 安藤 美重子 |
| 9 番 | 鈴木 高行 | 10番 | 平間 竹夫 |
| 11番 | 佐藤 アヤ | 12番 | 佐藤 實 |
| 13番 | 山本 久人 | 14番 | 熊田 芳子 |
| 15番 | 安田 重行 | 16番 | 永浜 紀次 |
| 17番 | 高野 進 | 18番 | 島田 金一 |
| 19番 | 安細 隆之 | 20番 | 岩佐 信一 |

○ 不応招議員（なし）

○ 出席議員（20名） 応招議員に同じ

○ 欠席議員(なし) 不応招議員に同じ

○ 説明のため出席した者の職氏名

町長	齋藤邦男	副町長	齋藤貞
総務課長	森忠則	企画財政課長	佐藤仁志
税務課長	日下初夫	町民生活課長	安喰和子
保健福祉課長	佐藤浄	産業観光課長	東常太郎
わたり温泉鳥の海所長	作間行雄	都市建設課長	古積敏男
上下水道課長	清野博文	会計管理者	齋藤良一
教育長	鈴木光範	会計課長	遠藤敏夫
生涯学習課長	佐々木利久	学務課長	東常太郎
		農業委員会事務局長	

○ 事務局より出席した者の職氏名

事務局長 佐藤正司 庶務班長 牛坂昌浩

議事日程第1号

[議事日程表末尾掲載]

本日の会議に付した案件

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

議長諸報告

行政報告

日程第3 提出議案の説明

日程第4 議案第57号 平成21年度亙理町一般会計補正予算（第2号）

午前 9時58分 開会

議長（岩佐信一君）開会前に、暑い方は上着を外すことを許可いたします。

これより、平成21年6月第17回亙理町議会臨時会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付したとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（岩佐信一君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第110条の規定により、9番鈴木高行議員、10番平間竹夫議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定

議長（岩佐信一君） 日程第2、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

本日の臨時議会の会期は、本日1日といたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（岩佐信一君） 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定いたしました。

議長諸報告

議長（岩佐信一君） 次に、諸般の報告をいたします。

地方自治法第121条の規定に基づきます説明員は、別紙お手元に配付のとおりであります。

次に、町長提出議案についてであります。町長から、補正予算案1件が提出されております。

以上で、諸般の報告を終わります。

行政報告

議長（岩佐信一君） 次に、行政報告を行います。

町長、登壇。

〔町長 齋藤邦男君 登壇〕

町長（齋藤邦男君） それでは、行政報告をさせていただきます。

本町の現下における企業誘致状況について、行政報告をいたします。

議員各位もご承知のとおり、既に新聞等でも報道されておりますが、本町に新工場を建設予定で本年1月30日に立地協定の締結を行いました、太陽光発電素材メーカーであるエム・セテック株式会社が世界有数の液晶パネルメーカーで台湾に本社を置いておりますAUオプトロニクス、友達光電という読み方をさせていただきますが、第三者割当増資を受けることが決定されたようでございます。

議員の皆様方にご報告を申し上げます。

AUオプトロニクス、友達光電と申し上げますけれども、これにつきましては韓国のサムスン電子やLGフィリップスLCDと並ぶ世界最大級の液晶パネルメーカーであります。平成19年の売上高は、約1兆4,000億円の企業でございます。今回を契機にさらなるステップとして、世界の太陽電池市場に本格的に参入したいと伺っております。AUオプトロニクスでは1億2,000万ドル、日本円に換算して約119億円をエム・セテック株式会社に増資することが決定されたようであります。今後、エム・セテック株式会社においては今回の資本増資により、国内のメガバンクから各種融資を受ける計画で関係機関と協議を進めているとお聞きしております。

先ほど申し上げました第三者割当増資についてご説明をいたしますと、株式の発行会社と特定の関係ある相手先を指定し株式を発行することで、資金を受け取り資本金の増資を行うものでございます。エム・セテック株式会社においては、未上場企業でございます。株式を公開していないため、公募増資による資金調達

が非常に困難となり、そこで第三者割当増資を活用されたこととなります。第三者とは、その企業と株主以外のものを指しております。取引先や自社の役員など、以前から縁のある特定の人物や企業が増資の相手先になることが多いようでございます。

今般、エム・セテック株式会社において国内外の関係企業などに資金提供をお願いしたところ、AUオプトロニクスが増資の相手先と決定したようでございます。

そのような中で、エム・セテック株式会社に確認をしましたところ、今後も松宮社長が現行どおりエム・セテック株式会社の最高経営責任者として会社の実権すなわち運営管理などを行うことに対し、AUオプトロニクスからの現有体制での会社運営をお願いしたい旨、切望されているようであります。したがって、新聞報道等では子会社化と登載されておりますが、決してそうではないとのことございました。

最後に、亘理工場の建設計画について再度お聞きしましたところ、今回の増資は現在進められている相馬工場の第2プラント工場建設の早期完成と早期稼働が最たる要因でございます。そこで、相馬第2工場が完成し操業が始まりますとプラントの生産量は現在の2倍になり、必然的に現在の山元町にある仙台工場だけではシリコンウエハーの生産が追いつかないため、亘理工場も予定どおり建設することで進めていきたいと松宮社長から談話をいただきました。今回のエム・セテック株式会社の資本増資につきましては、本町にとりましても今後上場企業になり得るものと理解し、期待をしております。亘理工場の建設に先立ち大変喜ばしいこととございますし、松宮社長のご英断に対しこの場をお借りいたしまして感謝申し上げます。

このような状況下において、本町といたしましても今後も亘理工場の早期操業実現に向け、私以下全職員を挙げ鋭意努力してまいりますので皆様方のご指導、ご協力、ご支援をお願い申し上げ行政報告といたします。

なお、署名を添付しておりませんが、口頭だけで申し上げますけれども昨日6月29日の河北新報の朝刊に登載されました先週の6月27日土曜日の午後7時10分ころに、エム・セテック株式会社相馬工場で発生したガス漏れ事故についてエム・セテック株式会社よりお聞きした内容についてご報告を申し上げます。

既に新聞報道等で議員の皆様方も内容等をご存じかと思いますが、エム・セテック株式会社にお聞きしたところガス漏れ箇所については特定できているようですが、現在原因について調査中であり原因が判明次第再発防止策を講じ万全を期してまいりたいというお話を受けておりますので、あわせてご報告といたします。

以上でございます。

議長（岩佐信一君） 行政報告が終わりました。

日程第3 提出議案の説明

議長（岩佐信一君） 日程第3、提出議案の説明を求めます。

町長、登壇。

〔町長 齋藤邦男君 登壇〕

町長（齋藤邦男君） それでは、提出議案の説明を申し上げます。

本日、第17回互理町議会臨時会を開会するにあたり、議員各位には何かとご多用のところご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、今回ご提案申し上げご審議賜りますのは、予算関係議案1件であります。よろしくご審議方お願いを申し上げます。

議案第57号「平成21年度互理町一般会計補正予算（第2号）」については、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億9,818万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ91億8,219万5,000円とするものであります。

それでは、歳出予算の主なものについてご説明を申し上げます。

初めに、地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業関係については、2款総務費において、低炭素革命として温室効果ガス排出量を削減し、低炭素循環型社会を推進するため、本町が所有する公用車5台を環境対応車ハイブリッド車2台低排出ガス車2台に更新する事業費として936万1,000円を増額補正するものであります。また、平成17年9月より町内全域において運行し、今年で4年目を迎えます町民乗り合い自動車さざんか号は、現在10人乗り3台と15人乗り2台で効率で効果的な運行に努めておりますが、利用頻度の高い荒浜線で乗車定数人員を超える場合もあるため、29人乗りのマイクロバスを購入しその対策を講じることと、

安全で安心なまちづくりの一環としての地域公共交通の活性化のための事業費として950万円を増額補正するものであります。

3款民生費については、近年発生が予想される宮城県沖地震等の災害発生時に幼児などの安全を確保するため、町内全保育所及び児童館にガラス飛散防止フィルムを設置する事業費として合わせて964万7,000円を増額補正するものであります。

4款衛生費については、新エネルギー安定供給の確保及びCO₂排出抑制等、地球温暖化対策事業を進める観点から太陽光発電の導入拡大を図るため、モデルケースとして公共施設に太陽光発電システムを設置するものです。設置場所については、町内外から多くの方が訪れ啓蒙啓発、すなわちPR効果が最も高いと思われる「わたり温泉鳥の海」施設内の東側の貯湯槽周辺に太陽光発電システム30キロワットを設置する費用として5,400万円を増額補正するものであります。

8款土木費であります。町内ではこれまで地域活性化としてのスポーツやレクリエーション需要に対応するとともに、防災拠点となる機能をあわせ持つ公園を整備するため、その実施に向けての検討を重ねてまいりました。そのような中で、逢隈中泉地区内に公園整備をするための基本設計業務及び公有財産購入のための経費として合わせて3,570万円。また、現在地元サッカースポーツ少年団等の練習及び大会、そしてグラウンドゴルフ大会などで利活用している鳥の海公園陸上競技場内のフィールドを昨今話題となっている牧草タイプの天然芝で整備し、本町の観光交流拠点である鳥の海周辺へ県内外の大学や高校の運動部が合宿に訪れる環境を図るための工事費及び芝を管理するための芝刈り機の購入費など公園管理経費として、合わせて1,180万円を増額補正するものであります。

また、昭和63年8月に開業となった逢隈駅については、待合室がありませんでしたので、電車及び町民乗合自動車さらには送迎車の到着までに利用客が安全で安心かつ快適に待つことができるように、バリアフリーにも対応した待合室を現有する公衆トイレの北側に設置するものです。さらには、夜間時において駅前広場が薄暗いとのこと意見もあったことなどから、防犯対策としての街路灯を1基設置する工事費等として1,010万円を増額補正するものであります。

9款消防費については、安全・安心の確保として、地域の連携を深め災害に強いまちづくりを目指すため町内に組織されている自主防災組織に対し、防災活動

などに使用するためのワイヤレスメガホン等の備品購入費として862万4,000円を増額補正するものであります。

10款教育費については、小中学校関係費として大別すると3事業になります。一つ目は、地域活性化策としてのスポーツ振興、あるいはレクリエーション需要に対応する広場を整備するため、亘理地区においては亘理小学校西校庭を活用し、鳥の海陸上競技場と同じ手法で天然芝を整備し、サッカースポーツ少年団等が練習場として多活用できる多目的グラウンドを整備するための関係工事及び芝を管理するための芝刈り機の購入費として2,750万円を増額補正するものであります。

二つ目は、災害発生時の児童・生徒などの安全、さらには地域住民の避難場所を確保するため、小中学校の体育館にガラス飛散防止フィルムを設置するための費用として648万9,000円を増額補正するものであります。この事業については、逢隈・高屋小学校及び亘理中学校の体育館を施工するものです。他の小中学校の体育館については調査の結果、網入りガラスなどの強化ガラスが設置されており飛散しにくいものとなっております。

三つ目としては、避難場所である小学校の校庭に夜間時における避難時の安全性と安心性の確保、そして地域住民などにスポーツ及びレクリエーションの場としての学校校庭を開放する目的で照明等を設置する工事費について480万円を増額補正するものであります。なお、今回照明を設置する場合は、防災上の観点から津波あるいは浸水対策上必要な逢隈及び荒浜地区の第1次避難場所となる小学校校庭並びに多目的グラウンドとしての活用から、芝生化の整備を行う亘理小学校西校庭に設置するものであります。

以上、小学校及び中学校施設事業費は、合計で3,878万9,000円となるものであります。

次に、中央公民館経費については、高齢者や障害者などが安心して利用できる施設環境を整備するため、トイレのバリアフリー化等を行うものです。中央公民館2階に現在設置してあります老朽化した多目的トイレの整備工事費として111万7,000円を増額補正するものであります。

また、図書館・郷土資料館管理費においても、中央公民館と同様に高齢者や障害者などが安心して利用できる施設環境を整備するため、トイレのバリアフリー

化及び洋式化を行うものです。全体で5カ所整備する工事費として162万円を増額補正するものであります。

次に、緊急雇用創出事業関係について申し上げます。

初めに2款総務費については、駅東に位置する公共ゾーンにおいて周辺が良質な水田地帯であることから病害虫の発生を抑制するなど農作物への被害を未然に防ぐことが必要であります。環境を保全する上で除草剤を使用することができないため、人力により草刈り等を実施するふるさと景観保全事業委託料として379万8,000円を増額補正するものであります。

7款商工費については、本町の観光交流拠点施設である「わたり温泉鳥の海」において、利用客へのサービス向上と宿泊や宴会等スムーズな事業展開を図るために観光拠点施設接客サービス事業委託料として129万6,000円を増額補正するものであります。

10款教育費については、図書館における貸し出しカウンターでの業務を中心に貴重な備品である図書等の整理・修繕などを行うために、臨時職員二人を雇用する賃金等関係経費合わせて190万6,000円を増額補正するものです。また、海洋センター体育館並びに艇庫において受付業務や環境美化業務等を行い、利用者へのサービス向上を行うために臨時職員一人を雇用する賃金等関係経費合わせて92万6,000円を増額補正するものであります。

次に、歳入予算についてご説明を申し上げます。

初めに、13款国庫支出金については、経済危機対策として本年4月10日の政府・与党及び経済危機対策閣僚会議の合同会議において、地方公共団体が地球温暖化対策や少子高齢化社会への対応、安全・安心の実現、その他将来に向けた地域の実情に応ずるきめ細かな事業を積極的に実施できるよう、平成21年度補正予算において交付することが決定されたものであります。本町においては、企画調整会議を早々に開催し、第4次亘理町総合発展計画に登載している事業を基本に、当該交付金の活用事例を参考として事業の洗い出しを行い、協議の結果太陽光発電システム整備事業を初めとする13事業を実施するものであります。その歳入予算地域活性化・経済危機対策臨時交付金として1億8,664万円を増額補正するものであります。

なお、6月定例会の一般会計補正予算において提案し可決いただきましたた太

陽光発電システム設置補助事業及びクリーンエネルギー自動車普及促進補助事業については、国等の補助金等を有効に活用することから、今回予算の組みかえを行ったものであります。

14款県支出金については、現在の雇用失業情勢の悪化から、さらなる雇用の受け皿を確保するため各都道府県に創設した基金の積み増しを行うこととなり、宮城県の緊急雇用創出事業臨時特例基金の活用による平成21年度の積み増し分5事業分の経費相当分として、緊急雇用創出事業交付金988万6,000円を増額補正するものであります。

17款繰入金については、今回補正の調整財源として165万8,000円を財政調整基金繰入金として増額補正するものであります。

以上で、ご説明を申し上げましたが、慎重ご審議賜り原案どおり可決くださいますようお願いを申し上げまして、提出議案の説明といたします。

議長（岩佐信一君） 提出議案の説明が終わりました。

日程第4 議案第57号 「平成21年度亶理町一般会計補正予算（第2号）」

議長（岩佐信一君） 日程第4、議案第57号 「平成21年度亶理町一般会計補正予算（第2号）」の件を議題といたします。

当局から提案理由の説明を求めます。企画財政課長。

企画財政課長（佐藤仁志君） それでは、議案第57号 「平成21年度亶理町一般会計補正予算（第2号）」についてご説明を申し上げます

平成21年度亶理町一般会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

第1条歳入歳出予算の補正。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億9,818万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ91億8,219万5,000円とする。

今回の補正内容については、ただいま齋藤町長がご説明を申し上げたとおり、国の2009年度の補正予算に伴いまして地方公共団体への配慮とされた二つの交付金事業であります、一つであります地域活性化経済危機対策臨時交付金事業とすね、緊急雇用創出事業の追加分についての事業を今回実施するための補正予算

でございます。歳出の方に説明する前に、若干だけご説明をさせていただきます。

今回の経済危機対策臨時交付金事業については、4月10日以降に庁舎内の企画調整会議を再三開催させていただきました。それぞれの課から要望件数が24件、事業費総額で4億8,200万円ほどの要求があったわけでございます。そういう中で、齋藤町長が先ほどご説明したとおり今回の臨時交付金の対象事業というのは、まず第1点は21年度の当初予算に計上されていない事業である。第2点目は、第4次の亘理町総合発展計画で位置づけられている事業であって、そして緊急性があり前倒しの可能である事業であることが2点目でございます。第3点目は、先ほども国の方のこの対策交付金事業の話をしたわけですが、一つは地球温暖化対策、二つ目は少子高齢化社会の対応、3点目は安全・安心の実現、4番目はその他将来に向けた地域の実情に応じるきめ細かな事業を積極的に実施できるものが対象事業ということでございます。最後に4点目として、平成21年度中に事業ができるだけ完了する事業ということでございまして、今回は調整に大変苦勞させていただきました、最終的には齋藤町長がご説明したとおり14の事業をご提案させていただくということの内容でございます。また、緊急雇用創出事業の交付金活用については、先ほど齋藤町長がご説明したとおり県の基金を活用して21年度の積み増し事業ということで5事業を今回選定させていただいたところでございます。

それでは、歳出からご説明しますので、10ページ、11ページをお開き願います。

大変今回は補正予算だけでございますので、町長の説明要旨の最後のページ、10ページ、11ページは主な事業の頭の総額が掲載されていますので、そちらを開いていただきながら歳出関係の予算を説明させていただきたいと思っております。

初めに2款1項5目財産管理費。1,315万9,000円の補正額でございますが、一つは緊急雇用創出事業ということでのふるさと景観保全事業委託料379万8,000円でございます。これは先ほどもご説明させていただいたとおり、公共ゾーン及び周辺の公道等の草刈り業務ということで今回計上させていただきました。国、県等の道路関係の除草については年1回とか2回ということでございますが、本町の場合にはやはり地域の環境対策にもみんなできれいなまちづくり条例もござい

ますので、町の責務ということで年2回以上を予定した予算経費でございます。

次に、6目の車両管理経費ということで総額で936万1,000円については、町の公用車の更新事業でございます。当然、今回の車の購入につきましては台数が5台。すべてホンダ製を指定させていただき予定になっております。ホンダ製の1,300CCのハイブリッド車インサイトを購入が2台でございます。1台当たりの単価が209万8,000円ぐらいでございます。あと第2点目でございます、今回ホンダ製のパートナーという1,500CCの車3台でございます。このパートナーというのは、ライトバンタイプの車でございます。本町では公用車の購入については、耐用年数が最低10年以上かつ10万キロ以上の公用車を更新をするというふうな基本方針があります。いずれも11年、12年、13年ということで老朽化している車を今回更新させていただきものでございます。そして、車についてはすべてハイブリッドカーというのは、ハイブリッドカーはホンダのインサイトは乗用車でございますので、乗用車だけでは公務できませんのでバンタイプということで当然環境対策の星マーク四つ以上の低公害車ということで購入を予定されております。

次に、6目企画費。補正額はゼロでございますが、今回緊急雇用対策事業の追加分ということで住民満足度調査事業委託料ということで、役務費の手数料から56万円を組みかえておりますが、これは雇用を創出するために外部の方の団体に委託をしたいということでNPO法人に委託をして雇用創出を図りたいということでの財源組みかえでございます。

次に、14目の諸費。950万円の補正額でございますが、これは町民乗り合い自動車運行事業経費ということで950万円でございますが。先ほども齋藤町長がご説明申し上げたとおり、町民の乗り合いバスさざんか号の今回は荒浜線に乗りこぼしを改善したいということで、29人乗りのマイクロバス1台を購入するものでございます。これについてはいろいろと付属品等をつけるということと、今までみたいにワゴン車でないものですから、例えば停車する場合にボタンを押すとかということでいろいろな装備品が伴います。そういうことから、この金額に今回提案するものでございます。

次に、3款民生費。2項2目児童館費325万3,000円の追加補正と、3目の保育所費639万4,000円の増額補正は児童館保育所のガラス飛散防止のフィルム取り付け工事でございます。保育所児童館については、高い部分のガラスの飛散防止は

既に終わっておりますけれども、今回は下の部分について全部の施設を対応するものでございます。

次に、12ページ、13ページをお開きいただきます。

4 款の衛生費の 1 項 5 目環境衛生費。5,400万円の追加補正でございますが、これは地球温暖化対策事業経費ということで太陽光発電システム設置工事ということで、30キロの太陽光発電を設置するわけでございます。これについては、低炭素革命ということで町ぐるみで低炭素、循環型社会の構築をするということによって太陽光の設備の導入拡大を図りたいということで、モデルケースとして公共施設に太陽光システムを設置して多くの住民が集まる場所ということで今回は、本来なら小中学校が今回文科省の方でも太陽光の発電導入を数年内に全国に広めたいということでございますけれども、学校はどうしても安全・安心の安全対策をやっているものですから一般の方が通常施設を見学できないということもあるので、今回はできるだけ新しい公共施設ということでわたり温泉の建物の東側の温泉の方のお湯の源泉のところの東側のところに、住民の方が来られたときに十分見てそこに太陽光の発電状況のパネルを設置してクリーンエネルギーの環境教育ができるような形で住民の方に二酸化炭素の排出ガス削減の地球温暖化対策の推進を啓発するということでの事業経費でございます。

次に、7 款商工費。1 項 3 目の観光費129万6,000円については、観光振興費ということで委託料で観光拠点施設接客サービス事業委託料ということで事業経費を計上しております。

次に、8 款の土木費。4 項 4 目公園管理費4,750万円の補正でございますが、これについては2 事業がございます。逢隈公園の整備事業ということで3,570万円、あと鳥の海公園の陸上競技場内に牧草タイプの天然芝の整備事業ということで1,180万円のそれぞれの必要経費を計上させていただいたところでございます。

次に、5 目の街路事業費ということで1,010万円の増額補正ですが、これは駅前広場整備事業費ということでございまして、逢隈駅の待合室の要望を何十年来と逢隈地区の区長から、並びに逢隈地域の期成同盟会の方で要望をして J R の方に要望を続けてまいりましたが、議員さん方もおわかりのとおり逢隈駅は無人駅の島ホームということで、なかなか J R 側の方でも島ホームの中での待合室建設というのは許可が出ないということでございます。そういうことから、島ホームじ

やなく下の公衆トイレの北側に今回待合室3メートル掛ける5メートルの、奥行きが3メートルで長さが5メートル高さが2.5メートルのバリアフリーで障害者も入れる、そういうふうな待合室を設置したいというふうに考えています。これについてはなおJRとも再三協議をさせていただきたいというふうに考えています。あと街路灯1基分の経費でございます。

その次、次のページをお開きいただきたいと思います。14、15ページ。

9款の消防費。1項5目防災費862万4,000円については、自主防災組織である本町は75の行政区がありますが今回は74団体、桜小路、長瀬東が二つの行政区が1組織になっておりますので、その防災活動などに使用できるということでの大型のメガホン等の備品購入の経費相当額でございます。

次に、10款教育費。2項小学校費の1目学校管理費3,457万2,000円の増額補正でございますが、この事業については三つの事業があります。一つは、小学校屋内運動場のガラス飛散防止フィルム取り付け工事ということで、これについては小学校での体育館の中で逢隈小学校と高屋小学校が飛散防止が必要あるということで屋内体育館のところにつける金額でございます。これについては227万2,000円。あと小学校照明等の設置工事ということで、当然小学校の校庭等については災害時の避難所になるということから、またあと地域の方々に学校開放ということでの機能も持っていることですから、災害時で使用しない場合には学校開放の利用ということで照明等の設置を今回逢隈小学校、荒浜小学校、そして亘理小学校西校庭に3カ所設置する予定でございます。金額にして480万円でございます。あと3点目が、亘理小学校西校庭の芝生化等の工事ということで2,650万円でございます。これについては、鳥の海の陸上競技場のグラウンドの芝整備と同じ、今から説明するわけでございますけれども町内のサッカー協会初めサッカー愛好する団体等々から、長年芝生のサッカー場等の整備をお願いしたいということでございまして、今回特に亘理地区においては非常に利用状況が多いものですから、できるだけ子供たちも危険なところに行かないような形でということで亘理小学校の西校庭を活用させて芝生化してサッカー場等の多目的なグラウンドにしたいということでの経費相当額でございます。

次に、3項中学校費の1目学校管理費421万7,000円についての増額補正ですが、これについては工事請負費ということで中学校の屋内運動場のガラス飛散防

止フィルムの取り付け工事でございます。これは、中学校については1カ所だけでございました。亘理中学校の体育館1カ所でございます。

次に、4項社会教育費の中の2目公民館費111万7,000円については、中央公民館の多目的トイレの整備事業費でございます。2階の障害者トイレを改修するというので1カ所でございます。

次に、5目図書館郷土資料館費352万6,000円の追加補正でございますが、次のページをお開きいただきたいと思っております。16ページ、17ページ。これについては、図書館の男女のトイレそれぞれと、あと図書室の中に児童用のトイレがございます。そのほかに、あと障害者用のトイレの全部で5カ所のトイレです。5カ所で金額が162万ということでございますが、今回は例えば洋式トイレになってウォシュレットタイプになっていないのは、今回整備をしたいということで2カ所ほどウォシュレットに交換するというふうな内容も入っております。あと、図書館費ということで190万6,000円の補正については、これは図書蔵書点検管理事業ということでの緊急雇用対策事業の方の臨時職員を2名雇用するための事業経費でございます。

最後に、5項の保健体育費の4目海洋センター費92万6,000円の増額補正でございますが、これは体育施設の管理及び環境美化事業ということで雇用創出一人分の経費でございます。

次に、歳入の方をご説明しますので8ページ、9ページの方をお開きいただきたいと思っております。

2として歳入ということで、13款国庫支出金。2項9目総務費国庫補助金、補正額が1億8,664万円の増額補正でございます。内容については、説明欄に14項目太陽光発電システム設置補助事業ということで、今回この太陽光設置補助事業の1,085万円と3番目のクリーンエネルギー自動車普及促進補助事業400万円のトータル1,485万円については、6月の定例議会の補正予算でこれらの補助事業については予算の議決をいただいております。今回この経済危機対策の臨時交付金事業の特に目玉項目というか地球温暖化対策の経費を盛り込んでいただきたいということでございますので、これについては歳入財源を確保して一般財源を減額させていただいたという措置をさせていただいている内容でございます。

次に、14款の県支出金。2項9目労働費県補助金ということで988万6,000円に

については、本年度緊急雇用創出事業の交付金ということでふるさと景観保全事業から4事業すべてそれらの経費相当額でございます。

あと、17款繰入金。1項1目財政調整基金繰入金165万8,000円については、歳出財源の不足分を繰入金を繰り入れするものでございます。今回は、国の方の交付金で対応できない一般財源ということで、総事業費については2億510万8,000円を総事業費にしているわけございまして、交付金は1億8,664万円ということで、一般財源を1,846万8,000円を入れているわけでございますが、これについては今後事業を執行していく上で請け差が発生します。そういうことからこの臨時交付金を満額国から交付いただくように事業費を調整させていただいて、請け差が出れば一般財源の区分を減額させていただくということで、調整をさせていただく関係で歳入の方の予算書にはそれぞれの項目の事業費の金額は掲載させておりませんので、こちらの方の町長説明要旨の10ページ、11ページを見ていただければ、それらの額がおわかりになりますのでよろしくお願ひしたいと思います。

以上で、説明は終わります。

議長（岩佐信一君） これより質疑に入ります。質疑はありますか。3番鞠子幸則議員。

3番（鞠子幸則君） 9ページ、14款2項9目緊急雇用創出事業交付金についてお伺いいたします。

ふるさと景観保全事業及び住民満足度調査事業及び観光拠点施設接客サービス事業、このそれぞれの事業で新規の雇用者数何名、新規の雇用者数が見込まれるというふうに見ていますか。

議長（岩佐信一君） 産業観光課長。

産業観光課長（東 常太郎君） 今回の緊急雇用創出事業の新規に見込まれる人数についてお答えいたします。

まず、ふるさと景観保全事業については、10人。住民満足度調査については、3人。観光拠点施設接客サービス事業については、3人。図書館蔵書点検管理事業については、二人。体育施設管理及び環境美化事業については、一人。計19名の方が雇用されるものと考えております。

以上でございます。

議長（岩佐信一君） 3番鞠子幸則議員。

3 番（鞠子幸則君） 今答弁ありました19人、新しく新規の雇用者19人。しかも、原則半年で最大でも1年なのですね。しかも21年、22年、23年の3カ年なのですね。これは確かに新しい雇用者が次の仕事を探すためのつなぎではありますけれども、抜本的にはやっぱり雇用対策といえば政府自身が大企業の違法不当な派遣切り、期間切りを徹底して規制する。このことがどうしても必要だということを、まず述べておいて次に移ります。

同じく、9ページ13款2項9目です。地域活性化・経済危機対策臨時交付金ですけれども、亘理町の交付限度額は幾らなのですか。

議長（岩佐信一君） 企画財政課長。

企画財政課長（佐藤仁志君） 今回は、1億8,664万円でございます。

議長（岩佐信一君） 3番鞠子幸則議員。

3 番（鞠子幸則君） そうすると満額予算を組んだということになります。事業選定のときに、内閣府が示している活用事例集を考慮したのか、参考にしたのか。また、内閣の活用事業集にはハード事業として保育園などへの冷暖房の設置、危険な公園遊具の更新、商店街街路灯の省エネ灯への更新、ソフト事業として準要保護児童生徒への修学助成の拡大、幼稚園就園負担軽減助成の拡大、高齢者配食サービス事業への助成、多子世帯への地元産米の交付券支給というこういうソフト面、ハード面の事業が載っているのですけれども、今回の補正予算にはこれら事業入っていません。どういう選定を行ったのか、答弁お願いいたします。

議長（岩佐信一君） 企画財政課長。

企画財政課長（佐藤仁志君） 先ほども予算の説明する前の冒頭で事業の数の要望件数については、24件という話をさせていただきました。金額にして4億8,000万以上の要求額があったというふうな中から、本町としての事業選定の条件ということで4項目掲げさせていただいたわけでございます。特に本町においては、国も同じなわけですけれども、まず21年度の当初予算に計上されてない事業でないというところが第1点でございますけれども。そして第2点目が一番大事なのが、第4次亘理町総合発展計画に位置づけされている事業であること、これが一番大事なわけでございます。この事業に続けられないと、やはりなかなか前倒しというので国が採択にならないということになります。あと3点目が国の方で示した、今回4項目を示しているわけでございますが、地球温暖化対策、少子高齢化社会

の対応、安全・安心の実現、あとその他ということでもございました。あと4点目
が、21年度の事業完了することが可能な事業ということで選定をしていただきた
いということで、今回は公共投資の臨時交付金事業についてもうちの方は4月10
日以降に各課に調整をお願いして事例集を国からメールを取り全部出しまして、
各課に分厚い冊子で今回のメニュー項目も全部提示させていただいて幅広い角度
から選定をしたいということで、2カ月半ぐらい時間をかけていただいて。確か
に議員さんがおっしゃるようにソフト事業については今回内容的に適採事業とい
うことで事業選定がされていなかったというような状況もございます。また、あ
とハード面でもどうしても公共投資の臨時交付金事業でぜひやりたいというのあ
ったものですから、そこら辺については全体の今回の経済危機対策臨時交付金
の方でもどうしても優先させたいという事業を選考させて、選ばせて。本当に厳選し
て精査して本日の議会に臨んでいるという状況でございます。

以上です。

議長（岩佐信一君） ほかに質疑はありませんか。18番島田金一議員。

18番（島田金一君） 12ページ、13ページになります。

土木費の中の15節工事請負費。鳥の海公園陸上競技場芝生化工事ということで
3,200万。これは形状はかえないで今のグラウンドの面積で行うものか。

もう一つ目は、これは芝ということになっていますがグラウンドキーパーとか
そういうふうな関係の人の育成は計画しているのか。あとまた芝刈り機、そうい
うふうなものを管理運営するのは指定管理者とか、シルバーセンターとかそうい
うふうなところがありますが、それは次の15ページの小学校の芝も含めまして回
答をお願いします。

議長（岩佐信一君） 都市建設課長。

都市建設課長（古積敏男君） 鳥の海公園の形状をかえないで施工するのということ
ですけれども、現在のフィールド内、トラックの内側部分あそこが雑草化されてい
るということと、それから土が露出しているというようなことで利用者が結構大
変だというようなことがございまして、今回はその中の部分だけの芝生化を考え
ております。

それから、グラウンドキーパーの育成ということなのですが、この公園
の芝生化が完成した後には地域のスポーツ少年団の親の会とか、それからあと大

人の方でサッカーやっている方いらっしゃるのですけれども、その方たちをお願いをしてボランティア的な考え方で管理はしていただくかなと考えております。ただ、専門に年に何回かスパイクしたり、あと除草関係あるのですけれどもそういうのにつきましてはちょっとできない部分もあるかと思っておりますので、そういう部分については専門の業者さんなり、あとシルバー人材センターなりで依頼して管理していきたいと思っております。

それから芝刈り機の管理につきましても、その親の会とかそういう維持管理していただける方をお願いしようと思っております。

以上でございます。

議長（岩佐信一君） 18番島田金一議員。

18番（島田金一君） 形状の今のままということですが、芝生化で宮城県で有名なのは塩釜のあのサッカークラブで塩釜から指定管理受けてそのリーダーが一生懸命その地域の農業方と一緒にグラウンドキーパーの技術を取得しましてやっているという。そこまでいかないと、普通の父兄の片手間のものでこういうふうな立派な芝生を入れてもらったグラウンド、それをそのままではちょっともったいないのではないかと。あと将来多分この面積一面でございますが、普通競技をする場所としては最低でも2面が必要だと思います。この中でもサッカーの指導者として活躍している方も何名かおりますが、そういうことを加味してこれからの芝生化という形ではお考えはいかがなものでしょうか。

議長（岩佐信一君） 都市建設課長。

都市建設課長（古積敏男君） ただいまご指摘あったとおり、今回の芝生化に際しては塩釜方式を採用してやっていきたいと思っております。それで先週の火曜日、私とそれから企画財政課、それから生涯学習課の担当者が塩釜市の方に行きまして、そこの塩釜FCというフットボールクラブの理事長さんやっている方なのですが、小幡さんという方なのですけれども、この方が開発したのですねこの塩釜方式の芝生化というのは。それで一応いろいろと管理面につきましてもご指導いただいて来ました。その中で、この理事長さんの方から全面的に協力するよ、応援するよというようなお話も伺ってききましたので、今後管理していく上でいろいろご相談しながら維持管理をしていきたいと思っております。

2面必要だということですね。少年のサッカーにつきましては、南北に長いや

つを逆に東西に使えば2面使えるのですよね。それで今さらスペースを広くするということはできないものですから、現状のままで利用していただくということ、それからゴールポストですね同じ場所に置いておくとその部分だけがはげてくるのですよね。その辺を、月に1回とか2回とか、ゴールポストの位置をかえてその芝生の養生をしながらやっていきたいということも考えております。

以上でございます。

議長（岩佐信一君） 島田金一議員。

18番（島田金一君） 塩釜方式、宮城県でも全国でも有名な方式でございますので、それをぜひマスターしてもらって自分たちで管理できる、また将来公益のスポーツクラブということも視野に入れているはずでございます。そういうことを考えますと、グラウンドを守るグラウンドキーパーの育成とかそういうふうな公益スポーツクラブ方式をどういうふうにして持っていくか、亶理町がですね。それも含めていろいろ今から検討してもらいたいと思います。その点で一つお答え願います。

あともう一つは、今2面と申しましたが、将来的にやっぱり今町長の考えているポイント。結局、高校、中学のスポーツのメッカというふうな形で亶理町を売り込むということは本当に私は賛成でございます。そういうものを次々とやって、わたり温泉島の海プラスということで実行してもらいたいのですが。その方の計画も一言お願いします。

議長（岩佐信一君） 生涯学習課長。

生涯学習課長（佐々木利久君） 島田議員さんの1点目についてお答えいたします。

塩釜方式の小幡さんから指導を受けまして、亶理小学校の西校庭を芝生化していくわけでございます。それと鳥の海の芝生と、その二つにつきまして今サッカー協会の方々とお話をさせていただいております。その二つを同時に受けもらえるかどうかというお話し合いもさせていただいておりますので、その中からグラウンドキーパーを育成しながら、小幡さんから指導を仰ぎながら今後進めたいと思っております。

以上でございます。

議長（岩佐信一君） 生涯学習課長。

生涯学習課長（佐々木利久君） 2点目につきましてでございますが、仙台等々から鳥の

海でのいろいろな練習の環境がいいというお話を承っております。太平洋岸での砂浜での練習も最適だということで、そういうこともございますのでその点を総合的に町の財政等々を勘案しながら整備を図っていければと思っております。

以上でございます。

議長（岩佐信一君） ほかに質疑はありませんか。

生涯学習課長。

生涯学習課長（佐々木利久君） 公益スポーツクラブのことでございますが、スポーツ振興審議会並びに体育協会等々とただいま協議中でございます。総合型スポーツクラブを育成するということでお話は進めておりますが、中心的に進める母体づくりを今進めているというところで今話し合いを進めているというふうにご理解をいただければと思います。

以上でございます。

議長（岩佐信一君） ほかに質疑はありませんか。17番高野 進議員。

17番（高野 進君） 二つ質問いたします。

先ほどの亘理小学校西校庭芝生化。これどのぐらいの面積、縦横ということになるのですけれども、それらをお伺いしたいことが一つ。

二つ目は、太陽光発電システム。わたり温泉島の海東側に設置するということですが、その建物といいますか構築物はわたり温泉島の海に所属するのかしなのか。そしてまた、電気料がどのぐらい安くなるものか。

以上、細かく言えば3点でございます。

議長（岩佐信一君） 生涯学習課長。

生涯学習課長（佐々木利久君） まず第1点目の西校庭の面積でございますが、今のところ横72メートル、縦95メートル、6,840平方メートルを予定しております。

以上です。

議長（岩佐信一君） 産業観光課長。

産業観光課長（東 常太郎君） 2点目の太陽光発電システムなのですけれども、今回の太陽光発電のシステムの構造は、東側の先ほど町長が言ったように貯湯槽、タンクのそば500平米ぐらいの面積があるのですけれども。今、一時的に駐車場になっているところを改築しまして、そこにつくるようになります。そういうことで、構築物については建築確認をとらない構築物で、高さ的には5メートル以下です

ので建築確認をとらない構造物でございます。

また、1年間の電気料の換算なのですけれども、ご存じのように12カ月あるうち、やっぱり冬の方は日が短く、あと夏至の近くになれば日が長い。そういうことで、月々では最高で4万、最低で3万5,000、平均3万7,000、3万8,000円の電気料金。何で電気料金が安いのかと言いますと、わたり温泉の方は高圧事業所ということで、1キロワット当たり12円でございます。皆さん方は20円。そういうことで、低額なためにお金を換算すると年間40万ぐらいの経費削減になるのかなと考えております。

以上でございます。

議長（岩佐信一君） 高野 進議員。

17番（高野 進君） 先ほど太陽光発電の構築物ですが、建築基準法云々じゃなくてそれは所有がどこに所属するか。わたり温泉島の海なのか、独立したものなのかお伺いします。

議長（岩佐信一君） 企画財政課長。

企画財政課長（佐藤仁志君） 今回はあくまでもモデルの施設ということでございますので、今回はこの構築物については建築確認をとることのない施設でございますので、帰属は一般の方で管理をしていくという形になります。

以上です。

議長（岩佐信一君） ほかに質疑はありませんか。6番高野孝一議員。

6番（高野孝一君） さざんか号の亙理駅と荒浜のアクセスするバスをマイクロバスで対応ということなのですけれども、今既存のバスが5台、そのうち今1台が必要なくなるというふうに理解するのですけれども、確か5年のリースですからあと1年半残っております。その1年半の分のそのリースしている1台分はどういうふうな扱いになるのかが一つ。

あとこの前全員協議会の際に、公共ゾーンにいぐね及び道路をつくるという話もちょっと聞いたのですけれども、その事業はこの第2補正予算に入っているかどうか。

あともう一つ。亙理小学校西校庭の芝生化はいいのですけれども、9月の第1日曜日に町民運動会をやっております。それが、町民運動会がその芝生の上でできるかどうか。

その3点、お願いいたします。

議長（岩佐信一君） 企画財政課長。

企画財政課長（佐藤仁志君） まず第1点目の、現在5台所有しているわけでございましてリースが来年ということで、今回のマイクロバス購入につきましては基本的に利用の多い荒浜線に利用したいということもございまして、現在の5台とはまた別な考え方で活用していきたいということで、5台の現行のリースについてはそのまま5年間継続して、今後公共交通の会議等で今後どういうふうな方向に進めたらいいかということ、今後7月に開催する予定しておりますので、そこら辺も検討に加えてやっていきたいということでリースについては現行どおりということでご理解をいただきたいと思えます。

あと2点目は、公共ゾーン関係のいぐねと道路整備関係でございまして、こちらについては今回の臨時交付金事業には入っておりません。現在検討しているのは、この部分については公共投資の臨時交付金が国から正式に示されればこちらの方で検討をしてみたいというふうに考えています。

あと小学校の西校庭の整備は理解していただいたようでございますが、運動会がどうなるかということですが、小学校の校庭を利用させていただいてやりたいというふうに考えております。

以上です。

議長（岩佐信一君） 高野孝一議員。

6番（高野孝一君） そうすると、さざんか号なのですけれども7月か8月にバスの時刻表が変わるというふうになるわけですね。一つね。

それとあと、いぐねはわかりましたけれども。運動会、亘理小学校の既存の校庭でやるというふうに今聞いたのですけれども、あそこでトラックをつくっても従来ですと190メートルですけれども、亘理小学校だとたしか120、130メートルしかとれないのですね。かつその周りにテントを各行政区で二張りなり三張り、張ることになっておりますけれども多分それ考えたときにも、キャパ的には完全に不可能じゃないかというふうにちょっと私思うのですけれども。その辺どういうふうな考えで今の答弁したか、お聞きします。

議長（岩佐信一君） 企画財政課長。

企画財政課長（佐藤仁志君） まず第1点目のバスの購入につきましては、今のところか

なり納入がずれ込むのではないかというふうには見ておりますけれども、7月、8月等の時刻表の変更というのは基本的には今のところ検討されておられません。ですから、有効に使うために今一番やっぱり利用が高いのが荒浜線、それも朝夕の通勤通学の時間帯。そういうところに今15人乗りから29人乗りにかえていきたいということで、時刻の変更は今のところ検討していません。

あと、第2点目の亘理地区の運動会については、大変失礼しました。生涯学習課長の方から、もう1回答弁させていただきます。

議長（岩佐信一君） 生涯学習課長。

生涯学習課長（佐々木利久君） 2点目の西校庭から亘理小学校校庭へという話でしたが、その点について事務局である中央公民館にはお知らせしてコースが取れるかどうか見ていただきました。そのところ、120ちょっとということでなかなかコースは取れないという。それと、皆さん今集落ではテントをお持ちになるということから、テントを張る場所もないというところの話し合いはなされております。そういうことから、亘理中学校の校庭もあることでございますし、西校庭自体の工期それも定かでないというところもございまして、その点検討させていただきながら亘理中学校の校庭がよろしければそちらで実施していただくという点も考えていただくようになるかと思っております。

以上でございます。

議長（岩佐信一君） 高野孝一議員。

6 番（高野孝一君） はい、分かりました。

それで、さぎんか号なのですけれども、実はちょっと商工会の職員の方とお話する機会がありました。まだ3年半しか車の使用が経っていませんけれども、かなり距離、使用回数が当初よりもふえているというふうなことで車が大変傷んでいるそうなのです。途中で自動ドアが開かなかったり、何かステップの方も調子悪かったりということで。お客さん乗せている関係で、車が調子悪いからきょう運行中止ですというわけにはいかないのです。それで、とにかく間に合わせでもどこかからレンタカー借りたり何かして対応しているらしいのですけれども、それでもやはりいつ事故、故障起きるかわからないと。そういうことで、さっき私質問したというのは、バスをもしマイクロバスを購入した場合、1台余ればそういうなの予備に使えるのかなというふうにちょっと思ったものですか

ら、その辺故障のことも含めて今の現状を理解してどういうふうに考えているのかというふうなことをお聞きします。

議長（岩佐信一君） 企画財政課長。

企画財政課長（佐藤仁志君） まず、いろいろとさざんか号の修理関係でございますけれども、これはリースの車ということでございますので、アフターに関してはリース会社がやるということでありまして、町が直接やるものではございませんので、このものについては商工会の方からもうちの方にそういうふうな車両の修繕点で問題があるというふうなお話は受けておりませんので、後持ち帰りまして確認をさせていただきたいというふうに考えています。ただ、今回1台追加するわけですが、5台を含めて有効に効率的に運用を図っていききたいというふうに考えております。

6 番（高野孝一君） 修理のお金を出してくれるのじゃなくて、もう実際5年のリースで借りているのですけれども、かなり使用回数が多くてもう5年以上乗っているような車だそうなのです。かなりいじめて乗っているというか、使用回数が多いので。それで、故障が起きた場合にすぐ対応できるように、そのせめて5年の間、これから1年半ですけれども、だけでもその1台余れば予備としてとっておけばいいんじゃないかというふうなことをお話したのです。

議長（岩佐信一君） 企画財政課長。

企画財政課長（佐藤仁志君） ちょっとここで即答はできないのですけれども、町の方としてはあくまでも1台がふえることによって6台になるから、現行5台だから1台が予備になるというふうな解釈はちょっとしていないもので。現在の委託事業の中で29人乗りのマイクロバスも有効に町民の方々に利用させていただきたいということで考えているものでございますので、そこら辺ご理解をいただきたいというふうに考えております。

議長（岩佐信一君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（岩佐信一君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（岩佐信一君） 討論なしと認めます。

これより議案第57号 「平成21年度亘理町一般会計補正予算（第2号）」の件を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、議案第57号「平成21年度亘理町一般会計補正予算（第2号）」の件は、原案のとおり可決されました。

以上をもって本日の会議を閉じます。

これをもって、平成21年6月第17回亘理町議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

午前11時14分 閉会

上記会議の経過は、事務局長 佐藤 正 司の記載したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

亘理町議会議長 岩佐 信一

署名議員 鈴木 高行

署名議員 平間 竹夫